

図1 食品を購入するときに、最も気をつけていることはなんですか。

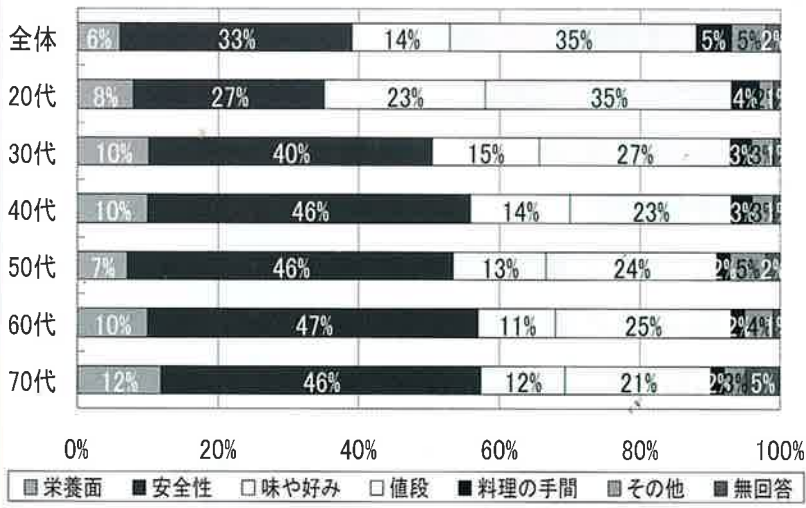
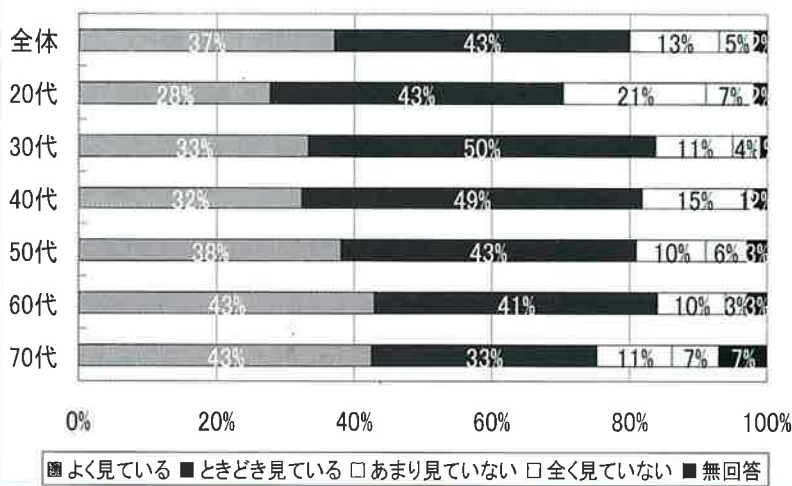


図2 食品表示を見ていますか。



食品表示について

アンケート調査の結果から

平成21年7月に町が実施した「大山町食育推進計画策定のためのアンケート調査」の結果をもとに、今月号は食品表示の見かたをご紹介します。

○安全性についての関心

全体で33%の方が食品を購入するとき最も気をつけていることは「安全性」と回答しています。

特に30代以上では40%を超えています。
(図1)

食品の安全性を確認するうえで、気になるのが食品表示だと思います。どのくらいの方が関心があるのでしょうか。

○食品表示についての関心

食品表示を「よく見ている」「ときどき見ている」と答えた方は全体では80%でした。多くの方が食品表示について関心が高いことがわかります。
(図2)

食品表示の見かたの一例

*消費期限と賞味期限の違い

消費期限は、傷みや早く保存がきかない食品に表示されています。表示期限内であれば安全に食べることができます。

また賞味期限は、保存がきく食品に表示されています。表示期限内であればおいしく食べられますが、期限が過ぎたからといってすぐに食べられなくなるとは限りません。

どちらの期限とも未開封で、表示されている保存方法に従って保存した場合の期限です。開封したら表示されている期限にかかわらず早めに食べるようにしましょう。

*原産地とは

農産・畜産・水産物などの生鮮食品は、国産品であれば都道府県名やとれた場所などが表示されており、輸入品であれば原産国名などが表示してあります。加工食品は、加工して輸入されたものであれば、最後に加工した国が原産国として表示されます。輸入してから国内で加工した場合は、原産国の表示はされません。(一部の加工食品については原料の原産地が表示されます)

このほかの食品表示の見かたについては、消費者庁や農林水産省のホームページに詳しくのっています。こちらにも、ぜひご覧ください。